

大阪大学人間科学研究科未来共生学講座共生社会論 最終講義  
附属未来共創センター第64回人間科学セミナー

千葉 泉教授 最終講義

# 「最終講義」という名の コンサート & 語り合い

－「ともに生きる場」をみんなで創る－

2024年3月19日(火)

14:00～17:00 (13:30開場)

会場：本館51講義室 (キャノピーホール)

会場定員：180名 (ZOOM配信あり)

会場へは、本館1階玄関からお入りいただき、5階までお越してください。

## 共奏アーティスト



きしもと タロー  
(笛・弦楽器)



熊澤 洋子  
(バイオリン)



kawole  
(歌)



長谷川 可奈  
(ボンゴ)

司会：中井 好男

参加ご希望の方は下記URLまたは右のQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/39UbiJUQKHijeUKKA>





## 千葉 泉（歌・ギター）

ラテンアメリカの民衆文化、「自分らしさ」の活用、音楽的コミュニケーション、対話について研究し、ウクレレによる自己表現や「語り合い」など、学生の主体性に基づいた授業を行う。また、ラテンアメリカ各地の歌謡を紹介するかたわら、自分らしさ・自身の試行錯誤や苦悩の体験・共生などをテーマとするオリジナル曲を創作し、大学内外のさまざまな場で発表している。



## きしもと タロー（笛・弦楽器）

南米・ケルト文化圏・東欧・コーカサスなど、世界各地の笛や弦楽器を演奏し、その一方で文化・感性・意識などに関する講演活動も続けている音楽家。これまで作曲作品によるアルバムやエッセイ等を発表してきた。大阪大学では「共生の技法II」を担当している。

## 熊澤 洋子（バイオリン）

ルーマニアやハンガリーなど東欧諸国の音楽を中心に、ジャンルを超えた幅広い活動を続けるバイオリン奏者。これまで2枚のソロ・アルバムを発表し、近年は東欧諸国の民族舞踊研究家とのワークショップ、コラボレーション企画を各地で開催してきた。



## kawole（歌）

歌手。日本で唯一のアルゼンチン北西部民俗歌謡Canto con cajaカーハと歌う歌主宰。「森羅万象を聴く」をテーマに音と声、言葉にまつわる活動に取り組み、一般の人たちと作る「声の星座」プロジェクト、詩人や美術家を迎えた宮沢賢治朗読音楽会などを開催。

## 長谷川 可奈（ボンゴ）

人間科学部3回生。千葉研究室所属。ピアノ、パーカッションなどの音楽経験があり、現在は軽音サークルにてドラムを担当している。



お問い合わせ：中井好男 (nakai.yoshio.hus@osaka-u.ac.jp)

共催：千葉ゼミ研究室

後援：未来共創センター・IMPACTオープンプロジェクト

「対話で進めるディスアビリティ・インクルージョン」



フライヤー作成：寺田莉乃（千葉ゼミ4回生）